



東尋坊・ライオン岩



## 「職場のメンタルヘルス」

国家公務員共済組合連合会 名城病院長

早川 哲夫

五月病は、4月に新しく入った学生やスタッフに5月頃に現れる神経症的な状態である。不登校や離職原因となりやすい。また、わが国の自殺率は先進国中で最も高く、特に15～34歳の若い世代の死因のトップが自殺である国は、わが国だけだそう。こうした深刻な事態を前に、厚生省は自殺防止を目標に、職場健診でうつ病のチェックを行うようである。自殺予知やうつ病の早期診断が確実にできる方法を発見できたのであろうか。万一、できたとして、プライバシーの保護は大丈夫か心配になる。

新入スタッフ、特に、看護師の離職率を下げ、看護師として活躍できるよう環境を整えることは、本人や家族のためだけでなく、病院や社会のためにも大切なことで

ある。名城病院の看護部では、以前から新人看護師の独り立ちを助けるため、プリセプターシップという新人に対する個別指導の制度がある。

これに加えて、数年前から昼間の勤務時間帯の看護業務のオリエンテーションの他に、新人同志のコミュニケーションの機会を増すために、1泊2日の合宿をオリエンテーションに加えた。これは、新人同志が説明時間の合間や終了後におしゃべりして、お互いが顔見知りになれるための工夫である。各自が別々の職場に散った後も、新人同志で悩みを話し合う機会を作った。

さらに、本当に五月病になった時に助けが得やすいように、体験カウンセリングを全員が受けるようにした。まだ、数年の経験であ

るが、良い結果を期待できそう。同期会を年に1、2回開くとさらに効果が挙がると考えている。

各人がやりがい、いきがい、幸福を感じるためには、①人からほめられる、②人の役に立つ、③人から必要とされる、実感が大切である。この3つは、病院で患者さんや他のスタッフから得ることが可能だ。

皆さん、何かやってもらったら、「ありがとう」や「あいさつ」を返すように心がけましょう。

さらに欲を言えば、④人に愛されるを①②③に加えたいと思う。これは恋人ではなくても、家族、友人からも得られる。この4点の1つが時々実感できれば、多くの人の精神は安定し、良い人生が開けると思われる。多分、厚生省の実践困難な対策よりも、実行しやすく、費用も少なく、効果的だと思う。家族そろって毎日朝食を共にすれば、10年もすると住みよい、なごやかな社会になると思う。

早起きは三文の得、心がけましょう。

### オーダーリングシステム入替に伴う工事のお知らせ

現在稼働しておりますオーダーリングシステムは、今年で9年目を迎え、診療現場では、システムの老朽化による診察遅延が発生することがあり、患者さんにはご迷惑をおかけしておりました。

今回、診療環境改善を目的に、オーダーリングシステムを入れ替えることとなり、平成22年11月1日(月)の稼働を目指し構築してまいります。構築にとまない、電気・配線等の切換工事を各診察室・各病棟等で随時行ってまいります。工事には細心の注意を払って行ってまいります。患者さんにご迷惑をおかけする場合もあるかと思っております。何卒、ご理解とご協力の程を宜しくお願い致します。

※オーダーリングシステムとは、口頭での指示や手書伝票による情報伝達に代わり、投薬や検査の指示をコンピュータに入力し、各部署で共有するシステムです。



小児循環器科医長

小川 貴久

## 予防接種の話

予防接種とは何でしょう。感染症を予防するためにワクチンを体に投与することです。それでは、ワクチンとは何でしょ

う、病原微生物(細菌やウイルス)を殺したのやその一部、あるいは毒性を弱めたものです。そして、予防接種では、ワクチンを打つことによって、体にその病気に対する免疫(その病気にかかることを防ぐ働き)ができます。

お子さんたちは特にたくさん予防接種をします。そして、最近は新しいワクチンができていて、たくさ

んの予防接種があります。

お子さんを持つ親御さんたちは、Hibワクチンと肺炎球菌ワクチンという名前を聞いたことがあると思います。ともに、小さい子供(特に、5歳未満)がかかる髄膜炎や敗血症などの重症な感染症を起こすことを防ぐワクチンです。かかる確率の高い病気ではありませんが、かかった場合、重症になり、生命の危険と、後遺症を残す危険がある病気のため、予防できるこれらの予防接種は最近受けられるお子さんが増えていま



す。今後、Hibワクチンは名古屋市では一部公費となりますが、患者さんの負担が大きいため、われわれ小児科医は、全額公費負担を要望しています。また、1歳未満のお子さんの接種するワクチンが多くなっているため、現在では同時に複数のワクチンを打つこともあります。現在は新型インフルエンザなど新たな感染症が流行することもあり、予防接種に対する新しい変化がありますので、不明な点がある方は、当院もしくはお近くの医療機関にお尋ねください。

## 5階病棟

5階病棟は、病床数38床を有しています。産婦人科、その他診療科の女性の患者さんを対象とした病棟です。

産婦人科の特徴は、患者さんだけでなく看護師・助産師・医師も全て女性(但し、分娩待機医師は男性もいます)です。看護スタッフの8割が20・30代と若さあふれる病棟です。

当院では、年間250件弱の分娩を取り扱っており、24時間の分娩に対応できるよう各勤務に1名以上の助産師を常時配置しています。

4月からは、産婦人科外来での保健指導を病棟助産師が行い、妊娠期～産褥期の保健指導を行っています。



授乳室での授乳風景

その他にも、母親学級を妊娠初期・中期・後期と3クラス実施。妊娠後期のクラスでは、病棟や分娩室、新生児室の見学も行っています。後期のクラスにはご主人と共に参加されています。希望される方には夫立ち会い分娩を行っています。



沐浴中

病棟と外来の連携を図り妊婦さんが安心して出産、育児ができるように医師・助産師・看護師が協力し日々努力しています。

新生児の面会も、昨年より病棟の面会時間に合わせ12

時半から20時までカーテンを開放し、いつでも新生児の面会ができるようになっていきます。同室制ではないため、ご家族の方に少しでも新生児と触れ合ってもらえるように、希望を取り入れ抱っこ面会を始めました。「名城病院で出産してよかった。入院してよかった。」と言っただけのよう、より良い看護を提供していきたいと心がけています。

病院の理念である「親生まれ、信頼され、喜ばれる」病院づくりを目指しスタッフ一同今後も努力していきたいと思っています。

研修医紹介

どうぞよろしくお願ひします

【研修医のみなさんへの質問】

- ①趣味、特技はなんですか？  
 ②今、一番欲しいものはなんですか？  
 ③医師になられた、きっかけはなんですか？



石黒 智也

イシグロ トモヤ

- ① チェス  
 ② いっしょにチェスをしてくれる仲間  
 ③ 高校生の頃、進路に迷っていた時期があって、勉強から離れた生活を送った日々がありました。しかしこのまま進んでいったら、自分はどんな社会人になるのだろうと考え不安を感じました。高校生なりにやりがいのある仕事、自分に向いている仕事というものを考えたとき、医師である父のことを考えました。患者さんに頼られている姿を見て、自分もそうなりたいと思い、同じ道を進もうと決心しました。



木下 真穂

キノシタ マホ

- ① 絵画 ソフトテニス  
 ② 特にありません。  
 ③ 小さい頃から好奇心旺盛で、体のしくみのテレビ番組などよく見ていました。自分や周りのひとの体に何か異変が起きた時、なぜか、これからどうなるのか、どうすればいいのかわっている人が近くにいるととても安心します。父親が医師であることもあり私もそういう存在でありたいと思ったことから医師を目指しました。



品川 貴郁

シナガワ タカフミ

- ① スポーツ観戦、経済ニュースを読むこと、将棋  
 ② 睡眠時間  
 ③ 生物について学び始めた時に、人体の構造や機構について興味を引かれたのが最も大きな動機です。何故常に心臓は動いているのか？消化された栄養分はどこへ行くのか？人の感情はどこから来るのか？成長したり老化したりする理由は？そして、なぜ病気に罹るのか？怪我や病気が治る仕組みは？…などなど。とにかく、人間の体には様々な機能が備わっており、複雑な動態を経て生命が維持されているわけです。そういった人体の構造・機能について調べ、その知識を活かせる職業を考えた時に挙げたものが、医師でした。



宮崎 紀樹

ミヤザキ カズキ

- ① お酒  
 ② お酒と一緒に飲んでくれる名古屋の友人  
 ③ 人と接するのが昔から大好きで、人と深く関わることでできる仕事をして、将来は周りの人間、そして社会の役に立てるような人間になりたいと思っていました。家族や親戚に理系の人間が誰一人としていない環境だったのですが、人の命という如何ともしがたいものと密接に関わった医師という仕事こそが最も人の役に立てると思ったので、この職業に就こうと思いました。



横山 郁文

ヨコヤマ イクブン

- ① ホットヨガ、ピアノ  
 ② 海外旅行へ行く時間  
 ③ 大した理由ではありませんが、父が医者なので、小さいころから親の背中を見て育ち、自然と医師を志すようになりました。まだ将来の科は決められていませんが、自分が患者として、診てもらいたいと思うような医者になれたらいいなと思います。



吉田 美奈

ヨシダ ミナ

- ① 旅行  
 ② 車  
 ③ 身近なところに医師がいる方が医師を目指すことが多いですが、私の場合はそうではありません。将来の進路を考えなければならない高校時代の友人に医師を目指していた人が多くその影響が大きいです。今となつてはその選択は間違っていなかったと思います。

ご意見箱

皆様より貴重なご意見を頂きましたので、ここに紹介致します

**ご意見** 私が知っている他の病院では、医師や看護師が患者を診終わっても「はい、終わりましたヨ！」という感じですが、名城病院の皆さんは必ず「有難うございました」の一言があります。治療を施してやるという上から目線ではなく、自分の職務に協力していただいたという謙虚な気持ちが感じられ、頭が下がると共に、看護師さんの明るく元気な対応に病気の回復が早まると思います。

**+** このような投書が日々頂けるように、意識した心かけ・対応を行っていきたいと思います。また、スタッフ全員がそのような接遇を行えるよう伝えてまいります。

**ご意見** 私が入院中、お見舞いに来てくれた人から聞いたのですが、初めて病院を訪れた人は、休日夜間入口が分かりにくく大抵迷われるそうです。正面玄関に、もっと分かりやすい表示をお願いします。

**+** 貴重なご意見有難うございました。正面玄関に夜間出入口案内図を追加表示しました。今後も皆様方のご期待に添えるよう努力、工夫してまいります。

NEWS

市民健康公開講座

『胆石症のお話』

6月22日(火)に市民健康公開講座を行いました。外科の上松部長が、「胆石症のお話」と題し講演しました。

胆石症の、症状や治療法、手術の様子を録画したビデオなど、わかりやすく説明しました。また、模擬手術のできる機器を使用した体験コーナーもあり、終了時刻を延長する盛況ぶりでした。



たくさんのご参加、ありがとうございました。

編集



満40歳で、厄年ということもあり、厄払いに国府宮神社のはだか祭に参加しました。本来はだか祭は、神男に触れると厄払いが出来ると言われていますが、地元では「ねがい布」に願い事を書き、笹に結わえて国府宮神社へ奉納するという行事があり、今年はその行事役員として参加しました。当日は何十年ぶりの雨。私の地元からは総勢200人が奉納に参加され、その先頭で「つゆはらい役」に立たせていただきました。200人の先頭に立てたこと、無事に笹が奉納出来たこと。この行事(祭)全てが一生の宝になりました。(無事厄払いできたかどうかは…)来年も参加予定ですが、今度は皆様の厄落としが出来よう頑張ります。

てらだ記

名城病院診療等のご案内

ホームページはこちら <http://www.meijohosp.jp>

- 診療科目**  
 内科・循環器科・小児科(小児循環器)  
 外科・整形外科・脳神経外科・心臓血管外科  
 皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科  
 歯科口腔外科・神経内科
- 診察受付時間**  
 [新患受付] 午前8:30～11:30まで  
 [再来受付] 午前8:00～11:30まで
- 面会時間**  
 [一般] 午後0:30～8:00まで  
 [新生児] 午後0:30～8:00まで(授乳時間を除く)  
 [ICU] 午後0:30～4:30まで(家族のみ)  
 午後5:00～8:00まで  
 ※生花の病室への持込は、感染予防のためご遠慮願います。
- 診療案内**  
 [休診日] 土曜日・日曜日・祝日  
 年末年始(12月29日～1月3日)  
 創立記念日(11月6日)
- 所在地**  
 〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-3-1  
 TEL <052> 201-5311 FAX <052> 201-5318

お問合せは、  
 ・午後の診療等、詳しくは、医事課まで(内線2132)  
 ・医療福祉に関しては、医療福祉相談室まで(内線5105)  
 医療機関の方へ  
 ・病診連携に関しては、病診連携室まで(内線2151)



名城病院は、病院機能評価の認定を受け、よりよい医療を提供できるよう努力しています。